

平成30年度 佛教大学通信教育課程  
免許法認定通信教育実施要項  
(小学校教諭2種免許状取得)

佛教大学通信教育課程

## 1. 免許法通信教育とは

一定の教員免許状を有する教員の方が、上位の免許状や他の種類の免許状を取得しようとする場合に、大学の教職課程によらずに必要な単位を修得するために開設されている講座です。

教員免許状を取得するためには、原則として大学等において学士の学位等の基礎資格を得るとともに、教職課程において所定の単位を修得することが必要です。しかしながら、教員の資質の保持・向上のため、教員等がすでに所有している免許状を基にして、一定の在職年数と単位取得によって免許状等を取得する方法も開かれており、免許法認定通信教育はこのために設けられている制度です。

## 2. 実施者

佛教大学通信教育課程

## 3. 受講対象者

①中学校教諭普通免許状を取得している方

②中学校での在職経験が3年以上の方

※教育職員免許法別表第8（第6条関係）を根拠に小学校教諭2種免許状取得に必要な科目を開設しています。在職年数が対象となるかは勤務する学校所在地の教育委員会で確認してください。

## 4. 受講環境

学習には、インターネット接続環境を有したパソコンが必要です（推奨環境は以下を参照）。またリポートの提出は、Microsoft が提供している Word 形式での提出が必須となります。

《推奨環境》

<OS>

Windows / 7 / 8.1 / 10 ※8.1/10のブラウザ利用は「デスクトップ版のみ」

MacOS X (10.9以上)

<ブラウザ>

Internet Explorer11/Firefox/Safari ※Mac OSのみ/Chrome

## 5. 学費等

6科目12単位取得した場合 74,000円(テキスト代別)

	登録料	システム利用料	受講料	合計
内訳	10,000円	10,000円	受講する科目の合計金額 1科目 9,000円×6科目	74,000円

※一旦納入された学費等は、いかなる理由があっても返還いたしません。

※学費の請求は、入学許可書とともに送付いたします。

## 6. 受講期間

平成 30 年 4 月 1 日（日）～平成 31 年 2 月 28 日（木）

## 7. 受講申込み

実施要項の内容を充分確認し、申込期間内に特設サイトより、申請ファイルをダウンロードし、必要事項を入力のうえ、メールに添付し送信するとともに、必要書類を「佛教大学通信教育課程 免許法認定通信教育係」まで郵送してください。

### ①申込期間

平成 30 年 4 月 1 日（日）09：00～11 月 30 日（金）15：00 まで

### ②提出方法

#### <メール提出>

本学通信教育課程ホームページ「特設サイト」にある「平成 30 年度 免許法認定通信教育（小 2 免）受講申込みファイル」をダウンロードし、必要事項を入力後、免許法認定通信教育係（[t-shomen@bukkyo-u.ac.jp](mailto:t-shomen@bukkyo-u.ac.jp)）へ送信してください。

#### <郵送提出>

- a. 「教員免許状授与証明書」もしくは「教員免許状のコピー」
- b. 「写真」 ※裏面に必ず氏名を記入すること。

※カラー（白黒不可）※縦 3cm×横 2.5cm・無背景・無帽・上半身正面向き・スナップ写真不可

上記 a.b を以下の提出先に送付してください。送付いただく際、封筒に必ず「免許法認定通信教育（小学校教諭 2 種免許状取得）」と記入してください。

・提出先：〒603-8301 京都市北区紫野北花ノ坊町 96

佛教大学通信教育課程 免許法認定通信教育係

## 8. 受講の許可

受講が許可された方には、「受講許可書」「B-net ログインアカウント・パスワード」「認定通信教育受講料請求書」他を送付します。

※提出書類受理後、受講許可書を送付するまで 3 週間ほどかかります。

## 9. 開設科目・定員

巻末「開設科目・定員」参照

## 10. 履修方法・履修の流れ

履修方法が「T」となっている科目は、テキスト履修科目です。科目ごとに指定されたテキストを読み、レポートを作成・提出し添削指導を受けることが授業に相当します。その後、科目最終試験を受験していただき、レポートならびに科目最終試験がともに合格することで、当該科目の学習が完了します。なお、開設する全ての科目は、インターネット接続環境を有したパソコンを利用し、本学の学習支援システム「B-net」を通じ、在宅での学習となります。

### <履修の流れ>

- ①科目ごとに指定されたテキストを、ご自身で購入（本学書籍部で郵送による購入が可能）してください。
- ②科目ごとのメディア教材を視聴し、学習の目的や到達点の確認をしてください。
- ③科目ごとの学習指導書（シラバス）を確認し、テキスト（印刷教材等）を読み、指示されている課題についてレポートを作成してください（1科目2単位3,200字程度のレポート作成が必要）。
- ④レポート提出期間（毎月1日09:00～7日17:00）に、「B-net」を通じレポートを提出し、後日、科目担当教員から添削指導を受けます。なお、レポート提出の翌月には、レポートの可否を問わず、科目最終試験の受験が可能となります。
- ⑤前月までに提出したレポート科目については、科目最終試験の受験が許可されます。科目最終試験受験期間（毎月1日09:00～7日17:00）に、「B-net」を通じ受験してください（受験時間は1科目につき60分）。
- ⑥レポートならびに科目最終試験がともに合格することで、当該科目の学習が完了します。

### <注意事項>

- レポートの提出期間は、毎月1日09:00～7日17:00です。一度に提出できる科目数に上限はありません。レポート提出の翌月、科目最終試験の受験を許可します。
- 科目最終試験受験期間は、レポート提出した翌月の毎月1日09:00～7日17:00です。「B-net」を利用し、パソコンでの論述試験（60分）を受験していただきます。
- レポート提出ならびに科目最終試験受験の最終期限は、以下のとおりとなります。それまでにレポートと科目最終試験の双方が合格するように学習を進めてください。
  - ・レポート提出（最終受付期間）：平成31年1月1日09:00～7日17:00まで
  - ・科目最終試験（最終受付期間）：平成31年2月1日09:00～7日17:00まで
- 「B-net」は、メンテナンスのため、毎日02:00～05:00の時間帯は利用できません。

## 11. 単位の認定

単位の認定は、全ての科目において、平成31年3月25日をもって行います。レポート・科目最終試験を提出し、双方が合格することにより単位の取得となります。

平成31年3月25日以降に単位認定を受けた科目の証明として、「学力に関する証明書」の交付が可能となります。必要な方は、別途申込みを行ってください（1通500円）。

## 開設科目・定員

免許法施行規則に定める科目区分等		開設科目名	単位	履修方法	定員
科目	各科目に含める必要事項				
教育課程及び指導法に関する科目	各教科の指導法	初等国語教育法 (H30 認定通信)	2	T	100
		初等社会教育法 (H30 認定通信)	2	T	100
		初等算数教育法 (H30 認定通信)	2	T	100
		初等理科教育法 (H30 認定通信)	2	T	100
		初等音楽教育法 (H30 認定通信)	2	T	100
		初等体育教育法 (H30 認定通信)	2	T	100
		初等図画工作教育法 (H30 認定通信)	2	T	100
		初等家庭教育法 (H30 認定通信)	2	T	100
		初等生活教育法 (H30 認定通信)	2	T	100
生徒指導,教育相談及び進路指導等に関する科目	生徒指導の理論及び方法 教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法 進路指導の理論及び方法	生徒指導・進路指導と教育相談の理論及び方法 (H30 認定通信)	2	T	100

※「生徒指導,教育相談及び進路指導等に関する科目」を含み、6科目受講が必要です。

※教育課程及び指導法に関する科目について、所有する中学校教諭免許状と同教科の指導法(初等○○教育法)を申し込むことはできません。

※受講科目の決定にあたり、既修得単位がある場合や免許状の申請にあたり、不明な点が生じた場合は、勤務する学校所在地の教育委員会で単位指導を受けてください。

### 【申込み先、問い合わせ先】

佛教大学 通信教育課程 免許法認定通信教育係  
〒603-8301 京都市北区紫野北花ノ坊町 96  
メール : t-shomen@bukkyo-u.ac.jp